

6

[相馬盆唄] ハア～今年や豊年だよ～♪

福島県相馬市に伝わる民謡、相馬盆唄。歌詞にあるように、浴衣姿の踊り子が揃います。ゆっくりとした動きの赤に、収穫の喜びがあふれる、豊年を祝う歌だそうです。

山の神、海の神に感謝して、笑顔で踊ります。

踊り疲れて 寝てみたものの、遠音ばやしで 寝付かれぬよ～

7

[平成音頭] 昇る朝日も つやつやつやと～♪

平成を見送って、令和の時代。この曲には愛着があります。法人格砧町自治会の鉄板持ちネタ！

他所の盆踊り会場でも、全員参加でこの曲を踊ります。平和と夢を歌った平成の名曲です。

「明治 大正 昭和にかけて、知った平和のありがたさ」という歌詞にグッと来ます。

家内安全、地域の発展を祈念して、令和になっても踊り続けます。

8

[八木節] チョイと出ました三角野郎が～♪

太鼓と踊りの調和が見事な、盆踊りでも一番盛り上がる楽曲です。栃木県の八木宿に伝わり、歯切れがよく、躍動感にあふれています。酒樽、鼓、鉦、笛などが賑やかにリズムを刻みます。こなれた踊りを披露すると、かなりの上級者に見えます。

四角四面の櫓の上で、音頭とるとは 恐れながら～

9

[郡上おどり] 郡上八幡 出てゆくときは～♪

優雅に、ゆっくりと流れるように踊ります。「雨も降らぬに 袖絞る」と、別れを惜しむような歌詞に心惹かれます。郡上踊りの中には、数々の歌があるそうですが、これは「むらさき」という曲です。なぜか、この一曲だけ、反対周りになって踊ります。

歌も続くが 踊りも続く 月の明るい 夜も続く

10

[火の国太鼓] それで決まった その後は～♪

自治会の盆踊りに取り入れた、比較的新しい曲目です。他所の盆踊りで出会って、そのリズムや切れ味の良さに心を驚かせられてしまいました。「火の国太鼓」の曲名通り、振り付けには太鼓を叩く動作が取り入れられています。和響太鼓の皆様の腕の見せ所です。

お腹に響く太鼓の音と、勇ましい振り付けは、みんな大好きで、

盆踊り大会で最高の盛り上がりを約束する一曲です。